

# 富小 だより

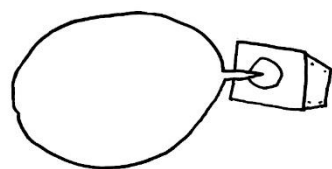
教育目標【考える賢い子 心豊かな子 たくましい子】  
重点目標【自分を知り、相手意識をもって学び合う、富小っ子の育成】

令和5年9月29日

第7号

日高町立富川小学校

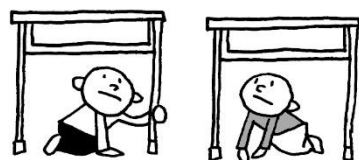
## 一日防災学校へのご協力、ありがとうございました。



1日に行われた一日防災学校。子ども達はその日、避難訓練をはじめ、様々な防災に関わる授業に参加しました。学習を通して、「防災意識」を高めることができましたでしょうか。

今年度は、授業参観も同時に行ったため、保護者の方と一緒に学ぶことができました。また、学校だけの取組ではなく、日高町役場や室蘭開発局、沙流川愛クラブなど、様々な関係機関と連携することができました。

今後も、年に1回の「一日防災学校」の機会を大切に、子ども達と共に「防災意識」を高めていきたいと考えております。



## 児童会選挙が行われました

13日には、後期児童会選挙立会演説会と投票が行われました。

子ども達は休み時間や放課後、家に帰ってからもこの日に向けて一生懸命準備をしていました。立候補した児童や責任者として応援演説をした児童だけではなく、ポスターやたすきの準備を手伝った子、選挙管理委員として働いた子など、多くの児童が係わって動いていました。

選挙を通じて相手を思いやる、相手のために活躍することも学んでくれていればと思います。



## あゆみの配付に係って

本日で前期が終わります。そのため、「連絡票(あゆみ)」を配付いたします。

このあゆみでは、子ども達の学校生活の様子(主に「学習面」「生活面」)を学級通信や個人懇談会でお伝えしきれなかった部分も含め、お伝えします。

なお、昨年度から以下のように変更されていますので、ご確認ください。

【変更点】文章表記する「所見」が、前期分は以下ようになります。

(前期に記載するもの)

- 1・2年生：なし
- 3・4年生：「外国語活動」「道徳」
- 5・6年生：「道徳」



教科	学習のねらい	前期	後期
国語	日常生活に必要な国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解している。	○	
	筋道立てて考える力や豊かに感じたり創造したりする力を養い、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げている。	◎	
	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたりしながら、言葉がもつよさを認識しようとしているとともに、進んで読書をし、言葉をよりよく使おうとしている。	○	

各教科とも「3つの観点」で評価をつけます

<1番上の段>「知識・技能」

「身につけなければならない知識やスキルについて十分に習得されているか」についての評価です。

<真ん中の段>「思考・判断・表現」

「基礎的な知識・技能をうまく活用しながら、さらにその先を自分なりに考え、情報の真偽などを判断し、考えたことを分かりやすく人に伝えるための表現力がついていないか」についての評価です。

<1番下の段>「主体的に学習に取り組む態度」

「学習を調整し、知識を習得するために試行錯誤しているか」についての評価です。

## 全国学力学習状況調査の結果について

4月に行われた全国学力学習状況調査ですが、下記の通りの結果となりました。

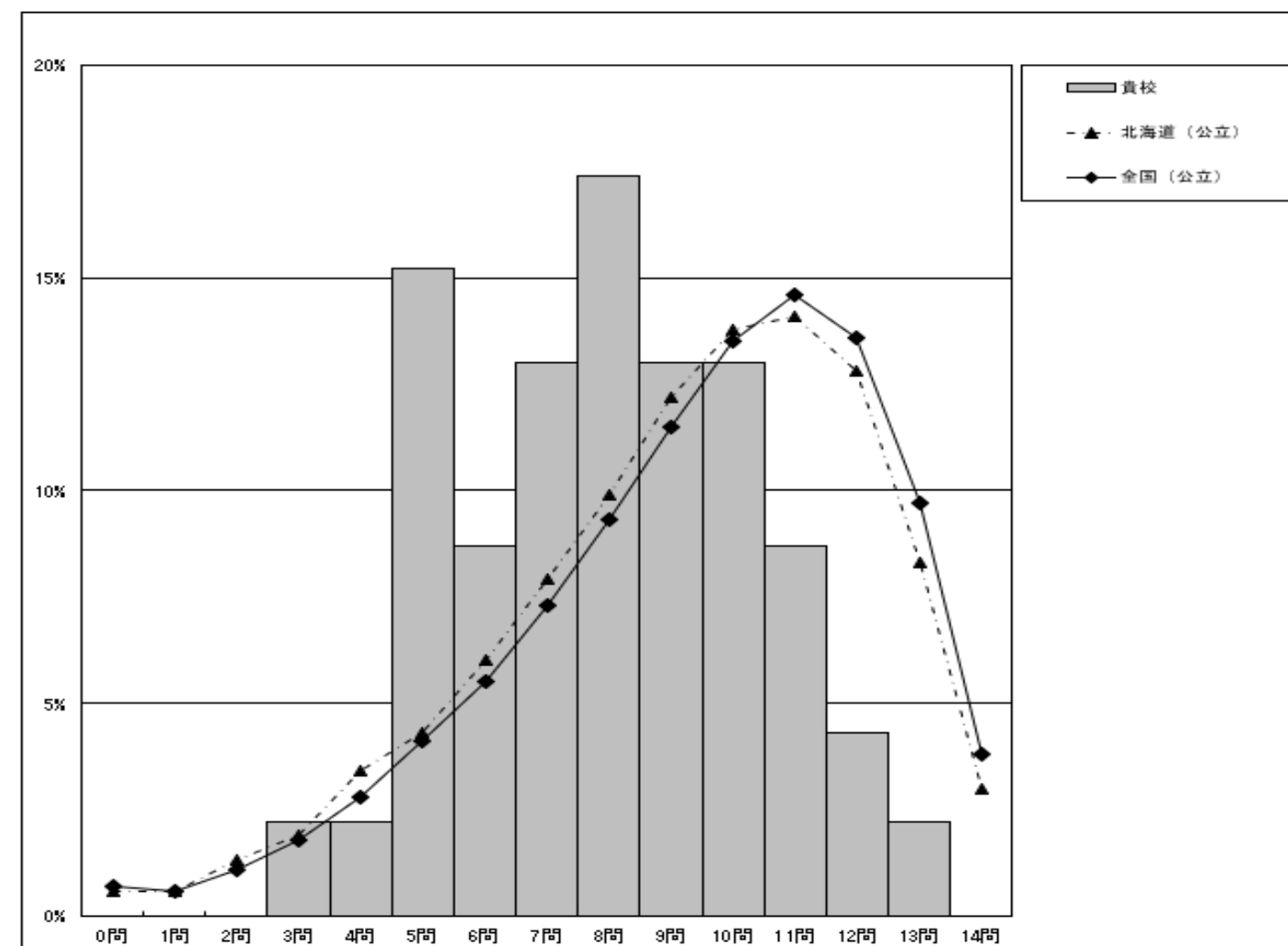
国語・算数共、残念ながら全国・全道平均を下回っております。結果だけを見ると厳しい状況ですが、子ども達の授業に臨む姿勢を日々見ていると、明らかに変化が見られます。(授業への集中力、授業に臨む子ども達の姿勢、難しい問題に対しても最後まで諦めない態度など)

これまで同様、「富小スタイル」での「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業実践を継続し、子ども達のために指導を続けて参ります。

### 【国語】

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
日高町立富川小学校	46	8.0 / 14	57	8.0	2.3
北海道(公立)	35,645	9.2 / 14	66	10.0	2.9
全国(公立)	964,177	9.4 / 14	67.2	10.0	2.9

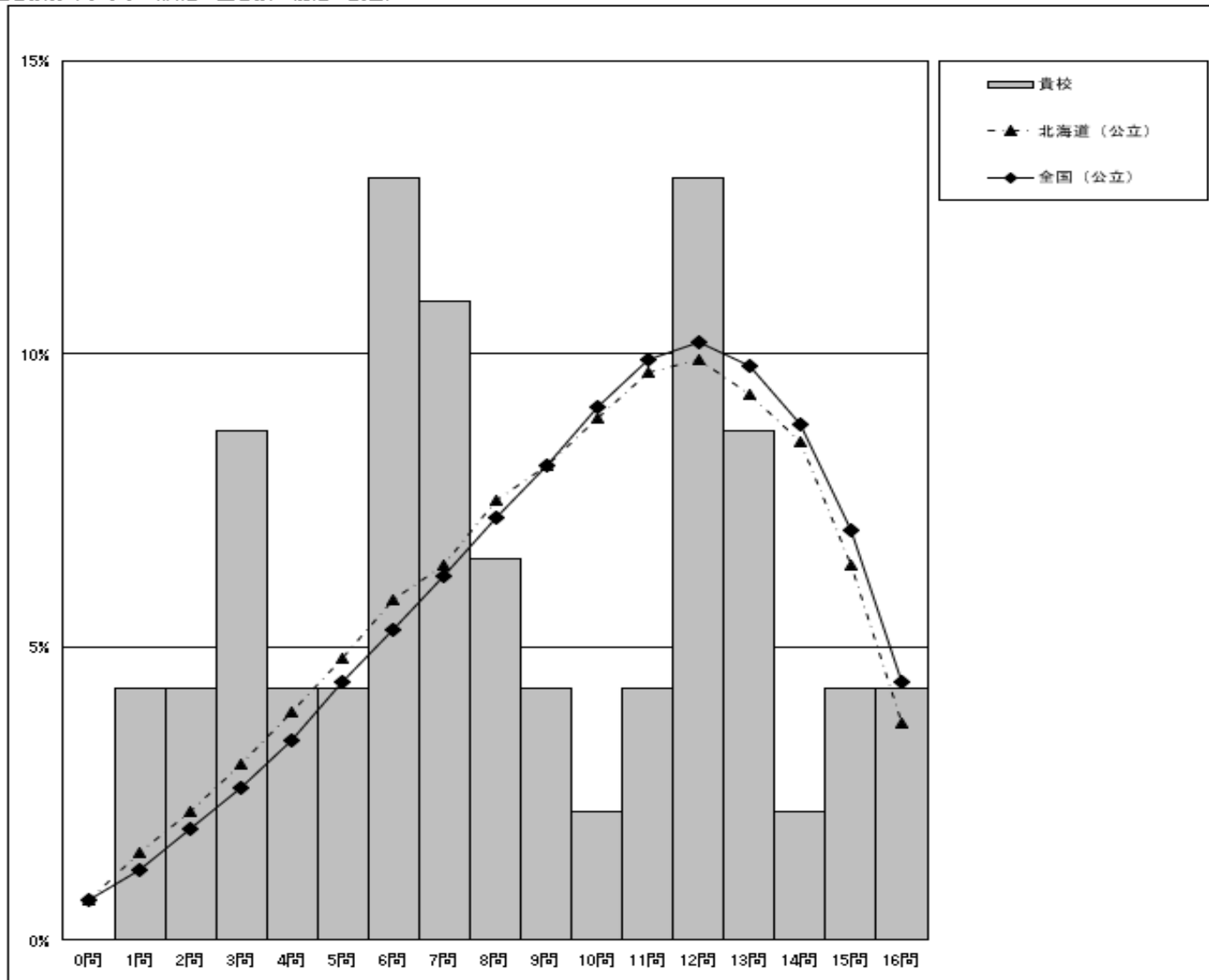
正答数分布グラフ(横軸:正答数 縦軸:割合)



【算数】

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
日高町立宮川小学校	46	8.3 / 16	52	8.0	4.2
北海道(公立)	35,657	9.8 / 16	61	10.0	3.8
全国(公立)	964,350	10.0 / 16	62.5	11.0	3.8

正答数分布グラフ(横軸:正答数 縦軸:割合)



【児童質問紙の中から①】

質問番号	質問事項										
(15)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	41.3	56.5	2.2	0.0						0.0	0.0
北海道(公立)	49.1	41.4	8.5	1.0						0.0	0.0
全国(公立)	49.9	41.1	7.9	1.0						0.0	0.1

1. よくある
  2. ときどきある
  3. あまりない
  4. 全くない
  その他
  無回答

本校の6年生は、全道・全国の6年生以上に、普段の生活の中で「幸せな気持ちになる」ことが多いことが分かります。その要因として「あいさつがしっかりできる」「ぼかぼか言葉を使っている」「家庭で満たされている」などが考えられます。学校としては、今年度の経営方針の重点目標にあるように「わくわくする学校」を目指し、「勉強が分かった!」「学校に来ると楽しい!」「みんなと一緒にいると嬉しい!」という気持ちが持てるように、取り組みを継続して行きます。

【児童質問紙の中から②】

質問番号	質問事項										
(38)	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	37.0	56.5	4.3	2.2						0.0	0.0
北海道(公立)	38.5	43.2	14.5	3.6						0.0	0.1
全国(公立)	39.0	42.9	14.2	3.8						0.0	0.1

1. 当てはまる
  2. どちらかといえば、当てはまる
  3. どちらかといえば、当てはまらない
  4. 当てはまらない
  その他
  無回答

本校の6年生は、全道・全国の6年生以上に、授業で学んだことを他の学習で生かしている児童が多いことが分かります。教育現場では「教科横断的な視点(本校の経営方針の中にある「アプローチの視点」の1つでもあります)」という言葉がよく使われます。これは、授業で学んだことを他教科で活用したり、日常生活の中で生かしたりする力のことで、身につけたことを活用する力は、これからの子ども達にとって大切な力となりますので、ご家庭でも意識していただければ幸いです。

【児童質問紙の中から③】

質問番号	質問事項										
(20)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	6.5	8.7	13.0	13.0	17.4	41.3				0.0	0.0
北海道(公立)	7.9	10.6	17.3	22.3	15.4	26.4				0.0	0.1
全国(公立)	7.6	10.9	18.8	22.7	15.4	24.5				0.0	0.1

1. 2時間以上
  2. 1時間以上、2時間より少ない
  3. 30分以上、1時間より少ない
  4. 10分以上、30分より少ない
  5. 10分より少ない
  6. 全くしない
  その他
  無回答

本校の6年生は、全道・全国の6年生以上に、読書をする時間が短いことが分かります。「活字離れ」という言葉をよく耳にしますが、本校の6年生も例外ではないようです。しかし、同じ質問紙にあった「読書は好きですか?」の割合は、全国・全道平均とほぼ変わりません。そのため、子ども達自身は、読書をする事自体は嫌いではないようです。どの教科でも「文章を読む」ということは、基本となります。そのため、日常から活字に触れ、「文章を読む」という行為に慣れておくことが必要だと感じています。(取っ掛かりとしては、『漫画』でも良いと思います。)

<お願い>

【安心安全メールの受信確認】

9月13日(水)と9月27日(水)に受信確認のメールを送っています。受信できなかった場合、アプリの再登録をお願いいたします。(今後、学習発表会に関する様々な連絡がメールで流れる予定です)



【帰りのお迎えについて】

これから一段と寒くなってきて、帰りのお迎えの車が増えることが予想されます。その際、各家庭以外の車に乗って帰る場合は、家庭間で連絡を取り合い、「同意のもと」「保護者同士が知っている状況下」で行うようにしてください。(事件・事故を防ぐ意味もあります。「うちの子が乗せてもらったこと、知らなかった…」という事象が、起きているようです。)

